

	<h1>明日を拓く</h1>	<h2>学校報</h2> <p>令和2年 7月17日 No.20 美郷町立美郷中学校</p>
---	----------------	--

■中体連都市総体終了！応援が大きな励みに♡

7月11～13日、雨との闘いに悩まされた種目もありましたが、標記大会が開催され、本校選手団はそれぞれ実力を遺憾なく発揮してくれました。そして、昨年の先輩の結果を超えようと努力した成果として、多くの団体種目や個人種目で優勝、準優勝、3位賞状を持ち帰ってくれました。また、目標達成が叶わなかった団体、個人においても、素晴らしい善戦健闘でした。詳細は7月16日の号外でお知らせ済みです。



激励会で話したとおり、勝敗以上に自分に負けなかったか(克己)、部活動をやり抜いた意味をつかみ取ったかということ大切にしたいものです。それは、大会の翌日からの生活態度、学習姿勢、健康管理で一目瞭然です。それが、部活動の成果です。

様々な制約下の大会でしたが、保護者、地域の皆様のご理解とご協力のおかげで、生徒も一区切りを付けることができました。熱いご声援、本当にありがとうございました。

■奏令学年と大空11学年！美郷を翔るTT！！

7月15日(水)に、1、2年生の組み合わせでタイムトライアルを実施しました。郡市総体の振替休日明けでしたが、3年生の大会を支えた力で走り抜きました。「走る美郷」の伝統を引き継ぐ気持ちと、自分や記録への挑戦する意欲が伝わってきました。



■PTA参観感謝♡「みんな」に負けるな大人

7月16日(木)、待望のPTA参観を実施することができました。3密状態を可能な限り回避するために、1年生と2、3年生の参観時間帯をずらすなど、ご不便をおかけいたしました。

今年度初めて教室に入るという方も多く、久々に目にする生徒の学びの姿はいかがだったでしょうか。家庭では気づかないお子さんの成長を確認されたなら幸いです。



学年懇談会では、全校共通の重点事項として「生徒のSNSやオンラインゲーム、インターネット視聴等に係るお願い」を説明させていただきました。

生徒は、「みんなが」「みんなも」とよく言います。「みんな」って誰でしょう!?「みんな」という一言で「みんな」を巻き添えにし、迷惑をかけているということを教諭してください。そんなことで壊れる友人関係こそ改善すべきだ、と指導してください。お子さんが「みんな」と言ったら、その「みんな」は「誰?」と問い返すくらいの毅然とした態度で、人と関わる「責任」ということを教えてくださるようお願いいたします。

保護者には、スマホやゲーム機等インターネットに接続可能な端末機を持たせた責任があります。使い方を制限したり、点検したりすると親子関係が悪化するなどは言語道断です。子どもの行動には親や大人の姿が反映されると言われています。大人が足並み揃えて子どもに対峙していきたいものです。どうかよろしくお願いたします。